



# 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年8月11日

上場会社名：セントラル硝子株式会社

コード番号：4044

(URL <http://www.cgco.co.jp>)

上場取引所：東京・大阪

代表者 役職名 代表取締役社長執行役員 中村 禎良

問合せ先責任者 役職名 総務部長 釜澤 優

TEL：(03) 3259-7062

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

法人税等の計上基準等に一部簡便な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

(内容)

・連結(新規)-社 (除外)-社 持分法(新規)-社 (除外)-社

## 2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日 ~ 平成18年6月30日)

### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注) 記載金額の百万円未満は切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	46,684	(2.8)	4,021	(11.2)	4,338	(7.5)	2,554	(7.3)
18年3月期第1四半期	48,031	(5.1)	4,527	(5.8)	4,688	(12.1)	2,755	(18.0)
(参考)18年3月期	196,651		17,707		18,918		10,630	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	11.92	10.69
18年3月期第1四半期	12.85	11.52
(参考)18年3月期	49.36	44.26

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、原油価格の高騰などの影響もありましたが、企業収益の改善による設備投資の増加や堅調な個人消費により、景気は回復基調で推移しました。

当社グループは、このような状況下で積極的な販売活動を展開いたしましたが、当第1四半期の売上高は46,684百万円と前年同期比2.8%の減少となり、経常利益は、前年同期比350百万円減の4,338百万円、当第1四半期純利益は、前年同期比200百万円減の2,554百万円となりました。

### 事業区分別の概要

#### (ガラス事業)

建築用ガラスにつきましては、断熱や防犯などの「窓」の高機能化がすすみ、複層ガラスをはじめ、防犯ガラスなどの機能商品の普及がすすみましたが、普及の伸展に伴う競争の激化などの影響を受け、また、取り扱い商品の圧縮もすすみましたため、売上高は前年同期を下回りました。

自動車産業向け加工ガラスにつきましては、国内、海外子会社ともに出荷が低調に推移しましたため、売上高は前年同期を下回りました。

電子産業向けファインガラスにつきましては、プラズマディスプレイテレビの需要増加に伴い、関連製品の出荷は堅調に推移しましたが、液晶関連需要が低迷しましたため、売上高は前年同期を下回りました。

以上ガラス事業の売上高は前年同期比 3.6%減の 27,620 百万円となり、営業利益は、原材料価格の上昇などにより、前年同期比 258 百万円減の 505 百万円となりました。

(化成品事業)

化学品につきましては、苛性ソーダ・塩素誘導品の生産並びに販売からの撤退に伴う出荷減少により、売上高は前年同期を下回りました。

ファインケミカルにつきましては、半導体、液晶関連産業向け特殊ガス製品等の出荷は堅調に推移しましたが、医薬関連製品の売上が減少しましたため、全体の売上高はほぼ前年同期並となりました。

肥料につきましては、出荷が低調に推移しましたため、売上高は前年同期を下回りました。

ガラス繊維につきましては、自動車分野及び電子・電気部品関連需要が好調に推移しましたため、売上高は前年同期を上回りました。

以上化成品事業の売上高は前年同期比 1.7%減の 19,064 百万円となり、営業利益は、前年同期比 245 百万円減の 3,513 百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	243,152	123,167	50.4	572.02
18年3月期第1四半期	231,100	110,259	47.7	514.20
(参考)18年3月期	247,038	124,255	50.3	579.36

(注)平成18年3月期第1四半期及び平成18年3月期の数値については、従来の「株主資本」、「株主資本比率」、「1株当たり株主資本」を記載しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	4,985	2,391	988	12,728
18年3月期第1四半期	3,977	4,499	574	13,643
(参考)18年3月期	17,184	17,412	3,526	11,121

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

(財政状態の変動状況)

当第1四半期末の総資産は 243,152 百万円となり、平成18年3月末に比較しまして 3,885 百万円減少しました。資産増減の主なものは、流動資産は、受取手形及び売掛金が減少しましたが、現金及び預金、たな卸資産の増加などにより 352 百万円増加し、固定資産は、投資有価証券の減少などにより 4,238 百万円減少しました。負債は合計で 2,274 百万円減少しました。

純資産は 123,167 百万円、自己資本比率は、0.1%改善し 50.4%となりました。

なお、有利子負債残高は平成18年3月末に比較し 103 百万円増の 48,155 百万円となり、デット・エクイティ・レシオ(自己資本に対する有利子負債の割合)は平成18年3月末並の 0.39 倍となりました。

(キャッシュ・フローの変動状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期当期純利益や減価償却費などにより 4,985 百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出などにより 2,391 百万円のマイナスとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払などにより 988 百万円のマイナスとなりました。

以上の結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は、平成18年3月末に比較し 1,607 百万円増加の 12,728 百万円となりました。

【参考】四半期個別経営成績等の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	32,337	(3.6)	3,652	(1.3)	4,116	(2.4)	2,538	(3.6)
18年3月期第1四半期	33,557	(5.3)	3,701	(17.5)	4,020	(19.7)	2,449	(20.7)
(参考)18年3月期	137,040		15,211		17,011		9,510	

	総資産		純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	216,762	112,158		
18年3月期第1四半期	207,483	101,395		
(参考)18年3月期	219,929	113,774		

3.平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
中間期	95,500	7,400	7,500	4,800				
通期	197,000	18,000	18,500	11,800				

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 55円04銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

当第1四半期につきましては、ほぼ計画に沿った業績で推移しておりますため、平成18年5月15日に公表いたしました中間期及び通期の業績予想は修正しておりません。

【参考】平成19年3月期の個別業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
中間期	66,500	6,500	7,000	4,500				
通期	136,000	15,000	16,000	10,100				

	1株当たり年間配当金		
	中間	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	6.00	-	-
通期	-	6.00	12.00

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 47円08銭

上記に記載した予想数値は、当社が現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因によりこれらの予想とは異なる場合があります。

今後の状況の変化に伴う影響を慎重に見極めながら、適宜見直していくこととしております。

以 上

【添付資料】  
(要約)四半期連結財務諸表等

(要約)四半期連結貸借対照表

科目	期別		当第1四半期 (平成18年6月30日現在)		前連結会計年度 (平成18年3月31日現在)		比較増減 金額	前年同四半期 (平成17年6月30日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	金額		構成比	
(資産の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	百万円			
・流動資産	94,719	39.0	94,366	38.2	352	93,401	40.4		
・現金及び預金	12,779		11,244		1,535	13,658			
・受取手形及び売掛金	46,853		50,100		3,247	49,356			
・たな卸資産	31,488		29,320		2,167	26,064			
・その他	3,597		3,701		103	4,321			
・固定資産	148,433	61.0	152,671	61.8	4,238	137,698	59.6		
・有形固定資産	95,101		94,179		921	90,558			
・無形固定資産	2,792		2,778		13	1,831			
・投資その他の資産	50,540		55,713		5,172	45,308			
資産合計	243,152	100.0	247,038	100.0	3,885	231,100	100.0		
(負債の部)									
・流動負債	66,213	27.3	65,625	26.6	588	70,844	30.7		
・支払手形及び買掛金	21,670		22,817		1,147	22,475			
・短期借入金	19,685		19,321		363	24,014			
・その他	24,857		23,485		1,371	24,354			
・固定負債	53,771	22.1	56,634	22.9	2,863	49,441	21.4		
・社債	20,400		20,400		-	20,400			
・長期借入金	8,070		8,239		169	5,178			
・退職給付引当金	12,003		12,329		326	12,989			
・その他	13,297		15,665		2,367	10,873			
負債合計	119,984	49.4	122,259	49.5	2,274	120,285	52.1		
(純資産の部)									
・株主資本	109,408	45.0	-	-	-	-	-		
・資本金	18,168		-	-	-	-	-		
・資本剰余金	8,118		-	-	-	-	-		
・利益剰余金	83,376		-	-	-	-	-		
・自己株式	255		-	-	-	-	-		
・評価・換算差額等	13,222	5.4	-	-	-	-	-		
・その他有価証券評価差額金	14,293		-	-	-	-	-		
・為替換算調整勘定	1,071		-	-	-	-	-		
・少数株主持分	537	0.2	-	-	-	-	-		
純資産合計	123,167	50.6	-	-	-	-	-		
負債及び純資産合計	243,152	100.0	-	-	-	-	-		
(少数株主持分)									
・少数株主持分	-	-	523	0.2	-	554	0.2		
(資本金の部)									
・資本金	-		18,168		-	18,168			
・資本剰余金	-		8,118		-	8,118			
・利益剰余金	-		82,048		-	75,139			
・その他有価証券評価差額金	-		17,236		-	10,864			
・為替換算調整勘定	-		1,065		-	1,805			
・自己株式	-		250		-	225			
資本合計	-	-	124,255	50.3	-	110,259	47.7		
負債、少数株主持分及び資本金合計	-	-	247,038	100.0	-	231,100	100.0		

## (要約) 四半期連結損益計算書

科 目	期 別		当第 1 四半期		前年同四半期		比較増減	前連結会計年度	
			自 平成18年4月 1日 至 平成18年6月30日	自 平成17年4月 1日 至 平成17年6月30日	自 平成17年4月 1日 至 平成17年6月30日	自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日			
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	金 額	百分比		
	百万円	%	百万円	%	百万円	百万円	%		
. 売上高	46,684	100.0	48,031	100.0	1,347	196,651	100.0		
. 売上原価	32,941	70.6	33,417	69.6	476	139,177	70.8		
売上総利益	13,743	29.4	14,613	30.4	870	57,474	29.2		
. 販売費及び一般管理費	9,722	20.8	10,086	21.0	364	39,767	20.2		
営業利益	4,021	8.6	4,527	9.4	506	17,707	9.0		
. 営業外収益	944	2.0	1,002	2.1	57	4,243	2.1		
. 営業外費用	627	1.3	841	1.8	213	3,032	1.5		
経常利益	4,338	9.3	4,688	9.7	350	18,918	9.6		
. 特別利益	24	0.1	40	0.1	16	1,502	0.7		
. 特別損失	170	0.4	138	0.3	31	3,211	1.6		
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,192	9.0	4,590	9.5	398	17,208	8.7		
法人税等	1,625	3.5	1,825	3.8	199	6,574	3.3		
少数株主利益	11	0.0	9	0.0	1	3	0.0		
四半期(当期)純利益	2,554	5.5	2,755	5.7	200	10,630	5.4		

## (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	期 別	当第1四半期	前年同四半期	前連結会計年度
		自平成18年4月1日 至平成18年6月30日	自平成17年4月1日 至平成17年6月30日	自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
		金 額	金 額	金 額
		百万円	百万円	百万円
. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		4,192	4,590	17,208
減価償却費		2,658	2,389	11,015
引当金の増加額(は減少額)		1,791	873	886
売上債権の減少額(は増加額)		3,200	2,814	2,440
たな卸資産の減少額(は増加額)		2,173	1,112	4,207
仕入債務の増加額(は減少額)		1,155	586	382
その他		3,227	1,177	1,239
小計		8,158	8,399	25,722
法人税等の支払額		3,388	4,695	8,729
その他		214	273	191
営業活動によるキャッシュ・フロー		4,985	3,977	17,184
. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		2,546	3,892	17,390
その他		155	607	21
投資活動によるキャッシュ・フロー		2,391	4,499	17,412
. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増加額(は減少額)		702	486	3,969
長期借入れによる収入		-	429	4,524
長期借入金の返済による支出		494	307	1,868
配当金の支払額		1,180	1,180	2,145
その他		16	3	67
財務活動によるキャッシュ・フロー		988	574	3,526
. 現金及び現金同等物に係る換算差額		2	47	182
. 現金及び現金同等物の増加額(は減少額)		1,607	1,048	3,571
. 現金及び現金同等物の期首残高		11,121	14,692	14,692
. 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		12,728	13,643	11,121

## セグメント情報

### 1. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

	ガラス事業	化成品事業	計	消去又は全社	連 結
	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	27,620	19,064	46,684	-	46,684
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	956	411	1,367	(1,367)	-
計	28,576	19,475	48,051	(1,367)	46,684
営業費用	28,070	15,961	44,032	(1,368)	42,663
営業利益	505	3,513	4,019	1	4,021

前年同四半期連結会計期間(自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)

	ガラス事業	化成品事業	計	消去又は全社	連 結
	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	28,639	19,392	48,031	-	48,031
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	643	461	1,104	(1,104)	-
計	29,282	19,853	49,135	(1,104)	48,031
営業費用	28,517	16,094	44,612	(1,108)	43,503
営業利益	764	3,759	4,523	4	4,527

前連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

	ガラス事業	化成品事業	計	消去又は全社	連 結
	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	116,622	80,029	196,651	-	196,651
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,926	1,682	4,608	(4,608)	-
計	119,548	81,712	201,260	(4,608)	196,651
営業費用	116,814	66,740	183,554	(4,609)	178,944
営業利益	2,733	14,971	17,705	1	17,707

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分の方法は、製造方法及び販売市場の類似性により「ガラス事業」、「化成品事業」とに区分しております。

2. 各事業区分の主要製品

ガ ラ ス 事 業 ----- 建築用ガラス、自動車用ガラス、ファインガラス等

化 成 品 事 業 ----- 化学品、ファインケミカル、肥料、ガラス繊維等